

## 第22期第3回理事会議事録

日時 昭和58年5月18日(水) 19.00~22.00

場所 筑波研究学園都市, 研究交流センター会議室

出席者 岸保, 松本, 荒井, 嶋村, 杉村, 河村, 田宮,  
二宮, 森安, 寺内, 菊地(勝), 田中, 武田, 中  
島, 山元, 関口

## 議題

理事長及び今大会の委員長(気象研究所長)のあいさ  
つに続いて, 概要, 次のとおり審議された。

1. 昭和57年度事業経過報告(案)の承認について  
原案どおり, 承認。
2. 昭和57年度収支決算の経過報告(案)の承認について  
原案どおり, 承認。
3. 昭和58年度事業計画(案)の承認について  
3つの問題, (1) 機関誌の拡充を中心とする学会活  
動の強化, (2) 事務局体制の整備, (3) 財政確立のため  
の検討を行うことなどの原案を承認。
4. 昭和58年度予算(案)の承認について  
100周年記念事業を大幅に拡充したがためなどによ  
り, 財政上苦しい状況にある旨の補足説明があつて,  
審議された。学会費の値上げの可能性などを含めて,  
総会に提案することを承認。
5. 中国気象学会との交流問題について  
諸般の状況が検討され, 本年度交流をすすめること  
になった。
6. 日本学術会議の改革の問題に関する提言の扱いにつ  
いて  
増田・猿橋両日本学術会議会員から, 学術会議に関  
する改革案は, 慎重に審議を尽くす必要があるという  
アピールとこの趣旨をもった要望書(案)が提出され,  
このアピールを総会の席上読むことと, 衆・参両院議  
長及び各政党あての要望書を, 理事会提案として総会  
で採択するよう取り計らって欲しいとの要望が出され  
た。  
審議の結果, 多数の会員が関心をもっている問題  
で, 学会として, 今後, 重視すべき問題ではあるが,  
突然に出された問題であり, 全国理事会で充分討議す  
ることができないなどの結論に達し, この旨を両会員  
に伝えることになった。
7. 昭和59年度春季及び秋季大会の当番支部の決定につ  
いて  
次回の常任理事会で審議することになった。
8. その他
  - (1) 長期計画委員会がまとめた報告書の印刷を, 至急  
具体化することになった。
  - (2) 奨励金候補者及び各賞の推薦委員の変更委嘱につ  
いて  
東京管区気象台調査課長の庭山四郎氏に委嘱。
  - (3) 「天気」編集委員の追加承認について  
気象庁予報部予報課の田沢秀隆氏に委嘱。
  - (4) 第4回流れの有限要素法解析シンポジウムの協賛  
及び第30回風に関するシンポジウムの講演募集につ  
いて,  
「天気」への掲載を了承。

承認事項 西村 寛ほか30名の新入会員を承認。